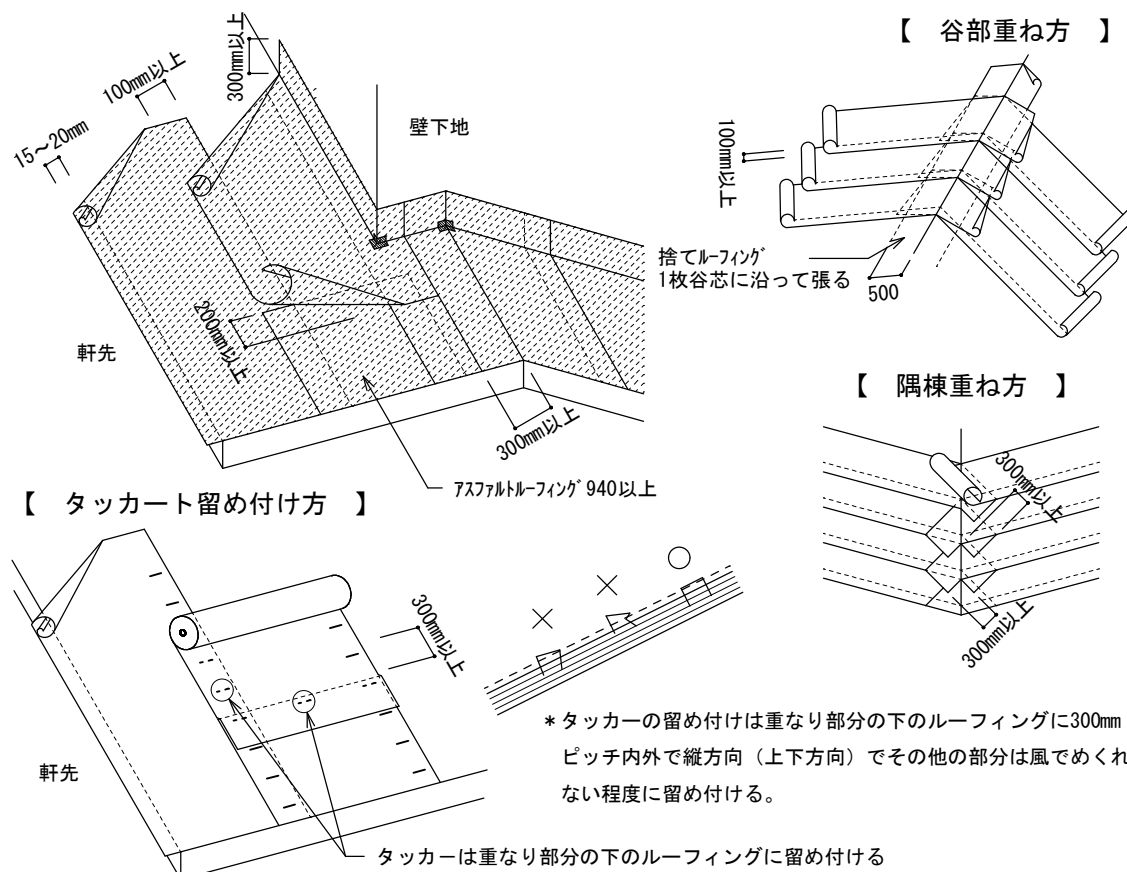


防水材

- * アスファルトルーフィング（940以上）を桁行方向に横張りしてください。
- * 軒先部は軒先先端より15～20mm程度ルーフィングを前に出し、袖際は破風板の上面まで張ってください。
- * 流れ方向100mm以上・桁行き200mm以上重ねてください。
- * 大棟部は、棟芯より両面300mm以上重ね、壁際は300mm以上立ち上げてください。
- * 谷部は捨てルーフィングに左右500mm以上重ね、隅棟はルーフィングの水下側で300mm以上重ねて下さい。
- * ピンホールが出来るおそれのある所、破れた所は、防水テープやコーキング等で補強してください。



棧木打ち（6.5寸勾配以上）

- * 棧木は寸法15×30mm以上のものを使用し、材質・形状的に良質のものを選んでください。
- * 棧木打ちは、葺き足ピッチに合わせ、垂木ごとに確実に釘打ちし、まっすぐ固定してください。

